

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、此の度、下記項目の検査受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

[7311] クラミジア・ニューモニエ抗体 IgM

受託開始日

平成17年5月2日(月)

クラミジア・ニューモニエ抗体 IgM

クラミジア・ニューモニエ (*Chlamydia pneumoniae*) は主に肺炎や気管支炎、急性上気道炎等を引き起こし、市中肺炎の約10%また上気道炎の約6%が *C.pneumoniae* によるものと推定されます。その発症年齢はマイコプラズマ肺炎などと異なり、小児のみならず高齢者にも多く、家族内感染や幼稚園、小中学校における集団発生だけでなく高齢者施設での発生例も報告されています。

本検査は *C.pneumoniae* に特異的な外膜複合体蛋白を用い、EIA法にてIgMクラスの抗体を検出するものです。初感染ではIgM抗体がIgGおよびIgA抗体よりも早期に血清中に増加するため、特に初感染が多い小児期の感染の診断補助として有用です。

検査要項

| | |
|-------|------------------------------------------------------------------------|
| 項目コード | 7311 |
| 検査項目名 | クラミジア・ニューモニエ抗体 IgM |
| 検体量 | 血清 0.3mL |
| 保存方法 | 冷蔵 |
| 検査方法 | EIA法 |
| 基準値 | 陰性(-) カットオフインデックス 0.900未満 |
| 所要日数 | 3～5日 |
| 検査実施料 | 180点 ([D012] 感染症血清反応) |
| 検査判断料 | 144点 (免疫学的検査) |
| 定価 | 3,000円 |
| 備考 | クラミジア・ニューモニエ抗体 IgG&IgA とクラミジア・ニューモニエ抗体 IgM を同時に実施した場合は、主たるもののみ算定となります。 |

主な対象疾患

クラミジア肺炎

検査法参考文献

岸本寿男, 他: 感染症学雑誌 70: 821-829, 1996.